

2025 年 10 月 24 日

電通、企業のインハウスデザイナーの力を生かし、 社会課題の解決に貢献する「IN-HOUSE→SOCIAL DESIGN UNIT」を発足 第 1 弾は“伝統工芸/こけし”

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：佐野 傑、以下「電通」）は、デザインの力で社会課題の解決に挑戦する「IN-HOUSE→SOCIAL DESIGN UNIT（イン-ハウス トゥ ソーシャル デザイン ユニット）」を本日より始動します。

INHOUSE →SOCIAL DESIGN UNIT

企業で働くデザイナーたち。

それは、デザインのプロであると同時に、

その企業ならではの強みを、技術として身につけた精鋭たちでもある。

もし、そんなデザイナーたちが企業間の垣根を超えて集い、かつてない視点で、

社会の課題に挑むとしたら。

生まれるのはきっと、まだ誰も見たことのないソリューション。

いま、さまざまな企業に点在するインハウスデザインの力を、世の中の力に。

社会は、未来は、競い合って変えるのではない。

企業デザインのプロたちが、肩を組んで課題に挑む、あたらしいプロジェクト、はじまります。

本プロジェクトは、企業のインハウスデザイナー（企業に属するデザイナー）やクリエイティブ人材の専門スキルや創造性を生かし、社会課題を解決する商品開発に繋げていくプロジェクトとして、電通の未来領域の価値創造をプロデュースする「Future Creative Center」によって開発・推進しているものです。

このたび、第 1 弾として、日本を代表する企業のデザイナー集団である、富士フイルム株式会社 デザインセンター（CLAY Studio）とソニーグループ株式会社クリエイティブセンターおよびソニーデザインコンサルティング株式会社の若手デザイナーとのディスカッションにより、日頃デザインしている製品やサービスとは異なる領域である伝統工芸の「こけし」をテーマに設定しました。「こけし」は非常にユニークな文化的背景を持ち、国内外に愛好家も多い一方で、後継者の確保や販売チャネルなどのビジネス観点、認知度の課題などさまざまな課題を抱えています。それらの課題も踏まえた上で、長い歴史を持つ製品を進化させ続けてきたデザイン活動で培ったビジョン構築や課題解決の力を活用します。今回は各社から、6 人の若手デザイナーが参画します。企業の壁を超え、それぞれの視点を生かしたりサーチや分析をもとに意見交換を重ね、「こけし」に対する新たな解釈を探ります。そして、職人の皆さまと共にクリエイティブの力で「こけし」の新たな魅力を伝えながら、未来につながるアイデアをデザインします。なお、本プロジェクトで開発された「こけし」は、伊勢丹新宿店での販売を予定しています（2026 年 3 月を予定）。

また、日本最大級のデザイン＆アートフェスティバルである「DESIGNART（開催期間 2025 年 10 月 31 日（金）～11 月 9 日（日）」に合わせ、開発プロセスやプロトタイプの展示会を開催します。

■展示会概要

【期 間】2025 年 10 月 31 日（金）～2025 年 11 月 3 日（月）

【時 間】12:00～18:00（10 月 31 日（金）のみ 12:00～17:00）

【会 場】東京都港区南青山 6 丁目 6-15（FUJIFILM CLAY スタジオ南青山）

詳細については、専用ウェブサイトをご覧ください。

URL: <https://www.designart.jp/designarttokyo2025/exhibitions/10814/>

<「Future Creative Center」について>

Future Creative Center は「未来価値クリエイティブ集団」を標榜し、総勢 90 名以上のクリエイターとプロデューサーから成る電通社内横断組織です。まだ解のない問いに立ち向かうこと、そこでクリエイティビティの可能性を示すことをミッションとし、建築やまちづくりのプロジェクトにおいて事例を増やしつつあります。未来のビジョンを描きながら、空間や建築をつくり、ブランドをつくり、長期的なビジネスまでもを描くことで、まちづくりプロジェクトそのものをアップデートしていきます。

<https://dentsu-ho.com/booklets/428>

以上

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通コーポレートワン ブランディングオフィス 広報室 広報部
河南、葦山、長谷川

【事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通 フューチャークリエイティブリード室
南木

Email : koho@dentsu.co.jp